

○系等に所属しない大学教員等に係る研究倫理審査の手続きについて

令和4年10月27日
人を対象とする研究倫理委員会委員長決定

(趣旨)

第1条 この決定は、筑波大学における人を対象とする研究の倫理に関する規則（以下「規則」という。）第18条の規定に基づき、系等に所属しない大学教員等が人を対象とする研究を実施し、又は承認を受けた研究計画を変更しようとする場合の手続きに関し、必要な事項を定めるものとする。

(審査の申請)

第2条 規則第18条第1項に該当する研究実施者は、別記様式第1号の審査申請書により、所属する組織の長を通して学長に審査を申請するものとする。

2 研究実施者は、必要に応じて学長に対して研究計画について説明するものとする。

(審査)

第3条 学長は、前条の申請があったときは、研究計画の内容を踏まえ、別記様式第2号の審査依頼書により、その審査に適した部局委員会を所掌する部局長等に対し審査を依頼するものとする。

2 研究実施者は、当該部局委員会が指定する所定の様式を提出するとともに、審査に必要な手続きに真摯に協力しなければならない。

3 部局長等は、別記様式第3号の審査結果報告書により、当該委員会から報告を受けた審査結果を学長に報告するものとする。

4 学長は、当該申請の承認の可否を決定したときは、別記様式第4号の審査結果通知書により、速やかに所属する組織の長を通して研究実施者に通知するものとする。

5 研究実施者は、規則第18条第2項に定める一の研究計画書に基づき複数の研究機関において実施される人を対象とする研究（以下「多機関共同研究」という。）の本学での実施を希望する場合は、別記様式第5号の多機関共同研究実施申請書により、学長へ申請するものとする。

6 学長は、前項の報告があり研究の実施について許可した場合には、別記様式第6号の多機関共同研究実施許可書により、速やかに所属する組織の長を通して研究実施者に通知するとともに、別記様式第7号の多機関共同研究実施報告書により、速やかに当該研究に係る部局長等に報告するものとする。

(調査)

第4条 学長は、規則第16条の規定を準用し、承認した研究計画に係る研究について、その適正性及び信頼性を確保するための調査を部局委員会に行わせる場合には、別記様式第8号の調査依頼書により、当該部局委員会を所掌する部局長等に依頼するものとする。

2 部局長等は、前項の調査結果を別記様式第9号の調査結果報告書により、学長に報告するものとする。

(研究計画の変更又は研究の中止)

第5条 学長は、規則第17条の規定を準用し、前条第2項の調査結果に基づき研究実施者に対し研究計画の変更又は研究の中止を命じる場合は、別記様式第10号の研究計画の変更又は研究の中止に係る通知書により通知するものとする。

(その他)

第6条 この決定に定めるもののほか、系等に所属しない大学教員等に係る研究倫理審査の手続きに関し必要な事項は、人を対象とする研究倫理委員会が別に定める。

2 系等に所属しない大学教員等に係る研究倫理審査の手続きを行うにあたり、研究実施者は、この決定及び関係する部局細則等を遵守しなければならない。

附 記

この決定は、令和4年10月27日から実施する。

別記様式第1号（第2条第1項関係）

審 査 申 請 書

年 月 日

筑波大学長 殿

申請者

所 属

職 名

氏 名

下記により人を対象とする研究を実施したいので、研究計画書を添えて申請します。

記

1 課題名

2 実施分担者

（ 所 属 ）

（ 職名等 ）

（ 氏 名 ）

以上

研 究 計 画 書

- 1 課題名

- 2 研究等の概要（目的、わが国における研究状況、学会等の見解及び申請研究内容等を明記し、具体的な実施計画は、別記すること。）

- 3 研究等を行う期間

- 4 研究等を行う具体的な場所

- 5 研究等における倫理的配慮
 - (1) 研究等の対象となる個人の人権擁護（プライバシー、身体面、精神面等への配慮を具体的に記入すること。）

 - (2) 研究等の対象となる個人に理解を求め同意を得る方法（説明の具体的な内容を記し、書面の写等も添付すること。）

 - (3) 研究等によって生ずる個人への不利益及び危険性に対する配慮を具体的に記入すること。

 - (4) 疫学研究、ヒゲルム・遺伝子解析研究との関わり
 - 関係する
 - 関係しない

 - (5) 費用の出所

 - (6) その他（材料・機器等の提供等）

別記様式第2号（第3条第1項関係）

審 査 依 頼 書

年 月 日

（職 名）殿

筑波大学長

筑波大学における人を対象とする研究の倫理に関する規則第18条第3項の規定に基づき、貴職が所掌する部局委員会での研究倫理審査の実施について、研究計画書を添えて下記のとおり依頼します。

記

1 研究実施者

（ 所 属 ）

（ 職 名 ）

（ 氏 名 ）

2 課題名

以上

別記様式第3号（第3条第3項関係）

審 査 結 果 報 告 書

年 月 日

筑波大学長 殿

職 名
氏 名

年 月 日付で依頼のあった研究倫理審査について、年 月 日の部局委員会で審査し、下記のとおり決定しましたので、部局委員会の審査報告書を添えて報告します。

記

- 1 研究実施者
（ 所 属 ） （ 職名等 ） （ 氏 名 ）

- 2 課題名

- 3 審査結果
 承認
 不承認
 非該当

以上

別記様式第4号（第3条第4項関係）

審 査 結 果 通 知 書

年 月 日

(所 属)
(職 名)
(氏 名) 殿

筑波大学長

年 月 日付で依頼のあった人を対象とする研究の実施について、部局委員会での審査結果を踏まえ、下記のとおり決定しましたので通知します。

記

1 課題名

2 審査結果

- 承認
- 不承認
- 条件つき承認

(条件：

)

以上

別記様式第5号（第3条第5項関係）

多機関共同研究実施申請書

年 月 日

筑波大学長 殿

所 属
職 名
氏 名

本学における多機関共同研究の実施について、下記のとおり申請します。

記

- 1 課題名
- 2 当該研究の実施の場となる部局
- 3 添付書類（当該研究の研究代表者から共有された各種資料を添付すること。）
 - 審査結果
 - 審査過程のわかる記録
 - 委員の出欠状況
 - その他（ ）

以上

別記様式第6号（第3条第6項関係）

多機関共同研究実施許可書

年 月 日

(所 属)
(職 名)
(氏 名) 殿

筑波大学長

年 月 日付で申請があった本学における多機関共同研究の実施について、下記のとおり許可します。

記

1 課題名

2 当該研究の実施の場となる部局

3 条件等がある場合

()

以上

別記様式第7号（第3条第6項関係）

多機関共同研究実施報告書

年 月 日

（職 名）
（氏 名） 殿

筑波大学長

本学における多機関共同研究の実施について申請があり、貴部局での研究の実施を許可しましたので、下記のとおり報告します。

記

1 研究実施者
（ 所 属 ） （ 職名等 ） （ 氏 名 ）

2 課題名

3 条件等がある場合
（ ）

以上

別記様式第8号（第4条第1項関係）

調査依頼書

年 月 日

（職名） 殿

筑波大学長

筑波大学における人を対象とする研究の倫理に関する規則第16条第1項の規定を準用し、当職が承認した系等に所属しない大学教員等に係る研究の適正性及び信頼性を確保するための調査の実施を貴職が所掌する部局委員会に下記のとおり依頼します。

記

- 1 研究実施者
（所属） （職名等） （氏名）
- 2 課題名
- 3 調査を依頼する理由
（ ）
- 4 添付書類

以上

別記様式第9号（第4条第2項関係）

調査結果報告書

年 月 日

筑波大学長 殿

職 名
氏 名

年 月 日付で依頼のあった調査について、部局委員会で調査を行った結果を下記のとおり報告します。

記

- 1 研究実施者
（ 所 属 ） （ 職名等 ） （ 氏 名 ）
- 2 課題名
- 3 調査結果の概要
- 4 添付書類

以上

別記様式第10号（第5条関係）

研究計画の変更又は研究の中止に係る通知書

年 月 日

（所 属）
（職 名）
（氏 名） 殿

筑波大学長

調査の結果、貴殿が実施している研究は、承認した研究計画に違反していると判断したため、下記の措置を取ることを命じます。

記

1 課題名

2 措置

- 研究計画の変更
- 研究の中止

3 措置を命じる理由

()

以上